

会議録

会議の名称	令和6年度 第8回東秩父村小・中学校あり方検討委員会
開催日時	令和6年8月28日（水）15:00～16:25
開催場所	東秩父村役場 2階 大会議室
出席者	別紙委員出席簿のとおり
会議記録	発言記録 ・ <u>要点記録</u>
議事内容	1. 開会 （事務局） 2. 教育長あいさつ （小林教育長） 3. 委員長あいさつ （高橋委員長） 4. 協議事項 （1）城山小中学校の視察を終えての意見交換 ■【高橋委員長より報告説明】 ・高橋委員長より、事前に委員長が作成・配布した資料「城山小中学校の視察を終えて」や当日見学して感じたことや気づいた点などを、各委員にご意見としてそれぞれ発言していただく。 ■【ご意見等】 <u>委員</u> 小中学校一貫校に訪問をさせていただいてよかった。実際に見学することにより、これからの方針や考え方も浮かぶ。本村の小中学校を今後、どのように体制づくりをすればよいか見えてきた。 また建物等を見学した点については、市町村の財政的な面を考慮しながら、リース契約でのプレハブ校舎を利用している取り組みがよかった。これらを参考とし、本村でできることを確実に行いたい。 <u>委員</u> プレハブ校舎に関して、強い関心があったが、実際に見てみると児童生徒が生活する環境として、プレハブを利用することは疑問があった。 （主に空調・足音が気になる。）また、中学校の校舎は窓も高いことなど、小学生にはストレスが溜まりやすいのではないかと、悪い面が気になった。校長先生が1名になっており、教員を1名増やしている取り組みは良いと感じた。 <u>委員</u> 小中学生が一緒に生活していることにより、中学生が小学生の良いお手本となっているのが良いと思った。ただ、建物に関しては、小学生が利用しやすいような環境、動線などの工夫が必要でないのかなと感じた。特別支援教室、図工室など施設一体型にすることで考慮する部分がある。また、小学校か中学校どちらの場所へ一体とするか検討する必要がある。

委員 小中学校の施設一体型一貫校にした場合、それぞれ授業時間の調整をどのようにするか興味があったが、それについては、ちょうど真ん中の授業時間を合わせることやノーチャイム対応の取り組みを聞き、本村もそういった工夫で対応していけるのではないかと感じた。遊具についても、小学生が使用する遊具と中学生が生活している校舎を離すなど、子どもの動線に工夫がみられていて、個人的には城山学園と同様の形で本村も進めていけばよいのではと感じた。

委員 施設一体型で本村も進めていけばよいと感じているが、実際に見学して、体育館と小学生が生活する校舎が離れていたため、小学校低学年の移動が大変だなと感じた。プレハブの校舎については、実際に児童生徒が生活してみないとわからないが、そこまで機能性等で悪い印象ではなかった。

委員 プレハブ校舎について、リース契約が10年とのことだが、契約期間が満了となったら、城山学園では校舎をどのように扱うのかが気になった。

→（事務局より補足）施設見学したときの坂戸市担当職員の話では、10年立ったら、再リース契約を行い、いずれ、施設をリース業者から買い取るのが市の方針であると説明を受けた。

副委員長 城山学園では、小中合同の学校行事（入学式。音楽祭など）がたくさんあり、小中学生ともに刺激となり、教育効果が非常に高いのではないかと感じた。小中学校の授業時間の違いについても心配はあったが、工夫次第でなんとかなるのではないかと感じた。将来の本村のビジョンがみられたような気がした。

教育長 見学してよかったのは、城山学園は本村と似ているところがあるところもあり、非常に参考になったのではないかと感じた。本村も最終的には、小中学校がより近くなり、児童生徒が学校生活が過ごすことができるようになればよいと感じた。

委員長 城山学園の小中学校一貫校にした経緯について、団地ができて学校がなくならないように学校を残したという話をきいて、今どこの地域も学校が統合してなくなっていく傾向があり、子どもの数が減っていく現象のなか、そのような選択を行ったのが非常に興味深く、参考になった。

（２）小中学校の課題解決に向けての意見交換

■【高橋委員長より内容説明】

・高橋委員長が作成された資料「東秩父村立小・中学校のあり方検討資料」をもとに各委員に内容説明を行い、各委員よりご意見をいただく。

■【ご意見等】

委員長 協議事項（２）については、『学校の体制』の部分を中心にご意見をいただきたく、想定できる様々な学校体制のなか、具体的には５つの学校の体制を設定した。それらを踏まえ、各委員からそれぞれの意見をいただきたい。

（委員長より、５つの学校体制を示す。）

- １ 現行のままの状況継続（現在の小中学校を継続する）
- ２ 施設分離型小・中一貫校（現在の各小中学校の校舎を活用）
- ３ 施設隣接型小・中一貫校（小中学校の校舎を隣接）
- ４ 施設一体型小・中一貫校（小中どちらかの敷地に建設し、一体型）
- ５ 小中一貫の義務教育学校（新たに義務教育学校とし、新しい学校建設）

委員 施設一体型小・中一貫校がよいのではないかな。

委員 財政的な面から、新しく施設を建設するのは大変ではないか。また小中学校を一緒にした場合、小学生が中学生に萎縮したり、それぞれ人間関係のトラブルになった場合、保護者として心配な面もあるため、いずれにせよ、城山学園のように校舎は分けて対応するのがよいのではないかな。

委員 最初の取り組みの導入としては、施設一体型でも分離型でも、小・中一貫校を行い、将来的には、小中一貫の義務教育学校を目指していく必要があるのではないかな。子どもに対して、各方面からさまざまな心配ごとはあるかもしれないが、これについては早期に取り組んでいってほしい。実際にそのような問題に直面して、事業を進めながら検討していければよいのではないかな。

委員 現在村では、中一ギャップがないとすることと財政のことを考えると、これから目指す方向性として、小中一貫校とするのがよいと考えるが、時期が来るまでは、今の教育体制のまま維持し、村の施設計画や財政面などの調整ができてから、移行していけば良いのではないかな。また、小中一貫校に対する心配なご意見もあったが、村の学童では、小学校低学年から高学年まで仲良く過ごしていると見受けられるため、保護者が心配するよりは、一貫校になったとしても高学年が低学年のことをよく見ていてくれるなど、児童生徒は対応できるのではないかな。

委員 子どもたちの様子、小中学校の教職員の協力体制を考えると、最終目標は、施設一体型小・中一貫校を目指していくのがよいのではないかな。今後、調理場をどこに配置するかなど課題に対する意見があると思うが、どんな形であれ、小中一貫校は進めていく必要があると感じている。

委員 今年度は、村の小中学校の交流として、小学校のプールを中学生が利用したり、おかえり給食などの取り組みが昨年度より行えているため、小学校の教員も中学校の教員も、子どもたちを共通の話題にできるように体制を作れるようになってきており、お互いの距離が近くなっている。施設が一体型になれば、9年間で育てるという教員同士共通の意識がさらに生まれてくると思うため、施設一体型小・中一貫校が理想と感じる。

委員長 村で小中学校校舎の大規模改修計画はあるのか。
→（事務局より補足）村の個別施設計画では、小中学校の施設は集約化を検討するという位置づけとなっており、具体的な時期は計画上、未定となっている。

副委員長 施設が分かれていると、いろいろな面で不都合が生じると感じる。施設一体型となった場合、心配な点は児童生徒の動線だが、お互いの体格差が開けば開くほど、上級生が下級生に対して、配慮する傾向だと考えられる。走ってぶつかるとの危険が想定されるが、中学生は日常生活で廊下を走ることは基本的にはない。小中一貫校での教育効果や財政的な面も考えて、施設は一つにした方がよい。生徒会もPTA組織も一つになってよいのではないか。

委員 施設を集約するとしたら、現状の小中学校のどちらの用地がよいか。また、どちら施設が古いか。
→（事務局より補足）施設を集約とした場合、中学校の方が校舎としては、古いが土地的な部分を考えると中学校の方がよいのではないか。小学校の方に寄せると一体型にするとすると、現状の土地内で収まりきらないと想定される。

■本日のまとめ

◎学校あり方検討委員会での『学校の体制』は、

4 施設一体型小・中一貫校（小中学校どちらかの敷地に建設し、一体型）を目指し、出てくる問題・課題について、委員会で意見を整理していく。

5. 次回開催について

・「第9回小中学校あり方検討委員会」

日時：令和6年9月17日（火） 15：00～

場所：東秩父中学校 被服室

6. その他

・特になし。

7. 閉会 吉野副委員長

第8回東秩父村立小・中学校あり方検討委員会 城山小・中学校 視察委員名簿

R06.08.28 開催 東秩父村役場 2階 大会議室 15:00 ~ 16:25

【委員名簿】

No.	所属	役職	氏名	出欠席	備考
1	学識経験者（村外）	—	高橋 守	出席	委員長
2	学識経験者（村内）	—	吉野 孝	出席	副委員長
3	東秩父村立城山保育園	保護者会長	江原 多恵子	出席	
4	東秩父村立槻川小学校PTA	会長	坂本 樹俊	出席	
5	東秩父村立東秩父中学校PTA	会長	尾石 楓	欠席	
6	東秩父村区長会	会長	峯岸 正明	欠席	
7	公募委員	—	高野 次雄	出席	
8	公募委員	—	奈良 幸子	出席	
9	東秩父村立槻川小学校	校長	川島 一伸	出席	
10	東秩父村立東秩父中学校	校長	田端 隆二	出席	
11	東秩父村教育委員会	教育長職務代理	高田 長子	欠席	

委員 8 名

【事務局名簿】

11	東秩父村教育委員会事務局	教育長	小林 洋介	出席	
12	東秩父村教育委員会事務局	事務局長	足立 利平	出席	
13	東秩父村教育委員会事務局	学校教育指導員	志田 隆之	出席	
14	東秩父村教育委員会事務局	学校教育指導員	櫻井 仁志	出席	
15	東秩父村教育委員会事務局	主査	岩田 浩興	出席	

事務局 5 名

総数 13 名